

病害虫発生予察情報

6月月報

平成 12 年 7 月 17 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

6月	気 温		降 水 量		日照時間					
	最 高	最 低	平 均	(mm)	(h)					
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)		
上旬	26.7	1.4	17.1	0.8	22.0	1.3	13	45	49.7	130
中旬	24.7	0.1	17.1	0.2	20.6	0.2	96	189	28.5	107
下旬	25.4	0.9	19.6	1.5	22.3	1.2	85	107	3.1	20
平均	25.6	0.7	18.0	0.7	21.6	0.7				
合計							194	122	81.3	101

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：平年値(1979～1990年の平均値)からの差(比)

気 温：上旬は平年よりやや高く、中旬は平年並、下旬は平年よりやや高かった。

降 水 量：上旬は平年よりやや少なく、中旬は平年よりかなり多く、下旬は平年並であった。

日照時間：上旬は平年よりやや多く、中旬は平年並、下旬は少なかった。

<天候概況>

上旬は、中ごろに移動性高気圧に覆われて晴れたが、その他は日本の南海上に停滞した梅雨前線の影響により曇りや雨となった。関東地方では6月9日に梅雨入りしたとみられ、これは平年並で、昨年より8日早い。

中旬は、梅雨前線や前線上の低気圧の影響で前半を中心に雨の日が多かったが、後半には前線が日本の南海上へと南下し、晴れて気温の上昇した日があった。

下旬は、梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった。旬の半ばは気温が下がった。

2 作物生育概況

(1) ム ギ(コムギ)

成熟期は平年より7日ほど早かった。

(2) イ ネ

生育は順調であった。

(3) サツマイモ

生育は順調であった。

(4) 果 樹

ナ シ：果実生育は、平年並であった。

ウ メ：小、大梅の収穫期は平年並で、果実肥大、揃いの程度は平年よりややよかった。
 ク リ：生育は、平年並かやや早かった。
 カ キ：生育は、平年並かやや早かった。
 ブドウ：果実生育は平年並やや早かった。

(5) 茶 樹

二番茶芽の生育は順調であった。

(6) 野菜類

果菜類：トマト、キュウリ、ナス、スイートコーン等の生育は概ね順調であった。

葉菜類・根菜類：コマツナ、ホウレンソウ、キャベツ、ダイコン等の生育は概ね順調であった。キャベツは一部の地域ですず症の発生がみられた。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病病	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。育苗中の発生と思われる。
ばか苗病	< 少 >	育苗箱での発生は各地とも少なかった。
イネミズゾウムシ	< やや少・一部やや多 >	各地とも発生はやや少であったが、府中市、昭島市の一部でやや多い水田が認められた。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ヒメトビウンカ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
セジロウンカ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナ シ

黒星病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
黒斑病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ニセナシサビダニ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。 生は少なかった。

カ キ

カキクダアザミウマ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
-----------	-------	---------------

果樹共通

チャバネアオカメムシ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
クサギカメムシ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。

(3) 茶樹の病害虫

チャハマキ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
カンザワハダニ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ナガチャコガネ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。

(4) 野菜の病害虫

キュウリ

うどんこ病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
べと病	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。

ウリハムシ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
トマト（施設）		
モザイク病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
青枯病	< 局所多 >	日野市の 1 圃場で多発を認めた。
葉かび病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
白ぶくれ症状	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
オオタバコガ	< 一部やや多 >	練馬区および国立市の一部で発生はやや多かった。
ナス		
半身萎凋病	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ハダニ類	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ミカンキイロアザミウマ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
チャノホコリダニ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
キャベツ		
黒腐病	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
コナガ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ヨトウガ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
コマツナ		
白さび病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
炭疽病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
コナガ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
カブラハバチ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ネギ		
さび病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
スイートコーン		
アワヨトウ	< 局所やや多 >	立川市の 1 圃場で発生はやや多かった。
アワノメイガ	< 並 や や多 >	発生は地域により並 やや多と異なった。
サツマイモ		
イモキバガ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
インゲン		
カメムシ類	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
野菜共通の病害虫		
マメハモグリバエ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。

(5) 花きの病害虫

キク		
キクスイカミキリ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
キクモンサビダニ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
キクヒメヒゲナガアブラムシ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
花き共通の病害虫		
灰色かび病（施設）	< 少 >	各地とも発生は少なかった。

ナモグリバエ <一部やや多> 一部地域で発生はやや多かった。
マメハモグリバエ <やや少> 各地とも発生はやや少なかった。
ミカンキイロアザミウマ
< 少 > 各地とも発生は少なかった。

(6) 植木の病害虫

ツバキ

チャドクガ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

街路樹など

うどんこ病 <やや多 多> サルスベリ・トウカエデで発生がやや多 多かった。

その他

アメリカシロヒトリ <やや少> 各地とも発生はやや少なかった。

アブラムシ類 < 多 > 各地のサクラ・ケヤキで発生が多かった。

(7) 島しょの病害虫

特記事項なし

病害虫の発生予報、発生状況などをお知らせしています。

テレホンサービス

042 (525) 8236

インターネットホームページ

<http://www.taes.metro.tokyo.jp/boujo>